

慢性硬膜下血腫穿孔洗淨術【局所麻酔】(入院診療計画書)

【

様】

主治医 _____

担当看護師 _____

患者様用: O30725

	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目
目標	不安が少なく手術に望める	痛みを訴えることができる	ソフトネックカラーを装着し頸部の安静が保てる	ポータブルトイレへ移りトイレで排尿することが出来る	リハビリ室へ行き、訓練を行うことが出来る	安全に移動範囲を広げることが出来る	退院に向けて、退院後の生活の注意点がわかる			
検査	ベッドで手術室に行きます		頭CT、採血を行います 						頭CT、採血を行います 	この日以降、退院可能です
注射	腕から点滴をします 抗生剤の点滴をします	指示の点滴を継続します	指示の点滴を継続します	指示の点滴は夕方終了します						
処置	手術前に手術着に着替えます 手術へ出るときオムツ使用します	酸素吸入をします 	AM9時酸素吸入を中止します 傷のガーゼ交換をします 				傷のガーゼ交換をします 		傷の全抜糸をします(術後8日目) 	傷の確認をします
検温 脈拍 血圧	1日3回測定します	術室後2・4・6時間ごとに測定します	1日3回測定します	1日2回測定します	1日1回測定します					
安静		ベッド上安静にして下さい 術後3時間後より90度ベッドを起こす 	午前中はベッド上で座ることができます 午後から室内歩行できますが、看護師見守りのもとで行って下さい	病棟内を自由に歩行できます 			院内歩行できます 			
リハビリ			病室で行ないます	リハビリ室で行ないます						
内服 外用薬	痙攣止めの坐薬を入れます									
排泄	点滴開始までにトイレをすませておいてください	ベッド上で尿器や便器を使用し排泄します	ベッド上排泄またはポータブルトイレを使用します 	病棟内のトイレを使用できます						
食事	食べたり飲んだりしないで下さい 	術後3時間後より、飲水できます。 必ず看護師の見守りのもとで飲水して下さい タより食事が開始になります								
清潔		入浴できません	拭拭します 			首から下のシャワーができます 				全身シャワーや入浴ができます
患者 及び 家族 への 説明	入院に必要な物品とオムツ1枚を準備して下さい 今まで内服していた薬を、担当看護師へ渡して下さい							退院後の生活について、ハンフレットを用いて説明を行います。	クリニカルパスについて、十分な説明を受けるとともに質問する機会を得ましたので、同意します。 年 月 日 署名	

標準的な経過を示してあります。治療およびリハビリテーションを進めていく上で変更する場合がありますのでご了承下さい。